

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部春木市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学級講座等運営事業	生涯にわたる能力づくり が進められ、活かされて いる	市民相互の結びつきと自主的な学 習活動を支援するため、学級講座 等を運営する。	定期講座として5講座、短期講座1 回、キッズルーム(117回及び企画1 回)及び公民館まつり3回を開催し た。	3：おおむね近づいた	継続	1,333	11,905	13,238	定期講座、短期講座、キッズルーム とも内容の見直しを行いながら継続 して実施する必要がある。	定期講座、短期講座とも講座数を減 少させることなく、継続して実施す る。	
2	春木市民センター管 理事業	みんなが主役の協働・連 携したまちづくりが行わ れている	春木市民センターの施設機能を保 持するため、施設を適切に管理す る。	おおむね適切に施設管理をすることが できた。	5：達成した	継続	58,139	2,906	61,045	特になし	現状のまま継続して実施する。	
3	春木市民センター管 理事務事業	持続可能で信頼される行 政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行す るため、庶務全般を効率的に行 う。	庶務全般について、ほぼ効率的に行 うことができた。	4：大いに近づいた	継続	-	10,170	10,170	特になし	現状のまま継続して実施する。	
4	サービスセンター事 業	持続可能で信頼される行 政になっている	市民の利便性の向上を図るため、 市民の需要度の高い窓口業務を市 民センターで実施する。	市民の需要度が高い窓口業務を、実施 できた。	5：達成した	継続	-	15,094	15,094	特になし	現状のまま継続して実施する。	
5	公共公益施設整備基 金積立事業	みんなが主役の協働・連 携したまちづくりが行わ れている	市民センター施設の整備基金に充 てるため、公共公益施設整備基金 を適正に管理する。	今年度、行政改革課で入札を行なっ たが、不調となった。	0：進捗なし	廃止	-	-	-	令和6年度に自動販売機の設置につ いて、行政改革課で入札を実施した が、応募者がなかった。今後とも応 募者が見込めない可能性が高いと思 われる	廃止する。	
6												
7												
8												
9												
10												
11												